第二十四講 ● 生き物はつながりの中に、〈勝負脳〉の鍛え方（説明文）

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ロボットのイヌと本物のイヌをよく見てください。本物のイヌは呼吸をしています。呼吸は、空気中の酸素を体に取り入れ、二酸化炭素を体から出すことです。えさを食べ、水を飲んで、おしっこやうんちを体から出します。このように、生き物は、外から必要なものを取り入れ、内から不要なものを出して、内と外とで物質のやり取りをしています。

ロボットはどうでしょう。ロボットのイヌは呼吸もせず、食べたり飲んだりすることもありません。ただ、動くためにはエネルギーが必要ですから、外から電池を入れ、なくなったら交換します。生き物と同じに見えますね。本当に同じでしょうか。

本物のイヌが、とり肉を食べたとします。肉は、主としてタンパク質からできています。タンパク質は、イヌの腸で分解されてアミノ酸という物質になります。そして、腸のかべから吸収され、血管を通ってイヌの体全体に運ばれて、そこで再びタンパク質に組みかえられます。ここで作られるのは、イヌの体を作るタンパク質であって、ニワトリのものではありません。あなたが昨日食べたカレーライスのぶた肉は、あなたの体を作るタンパク質に変わって、今あなたの一部として働いています。つまり、外から取り入れたものが自分の一部になるのが生き物なのです。ロボットの場合、電池がイヌの体に変わることは決してありません。電池は電池、ロボットはロボットです。外から取り入れたものが自分の一部になる、そのようなつながり方で外とつながっているのが、□の特徴です。

〈中村桂子「生き物はつながりの中に」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1)　――線「生き物は、外から必要なものを取り入れ」とありますが、ロボットの場合、必要なものは何ですか。文中から二字でぬき出しなさい。

(2)　本物のイヌがとり肉を食べた場合、とり肉はどのように変化していきますか。次の［　］にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

とり肉のタンパク質
↓
イヌの腸で［　］に変わる。
↓腸から吸収。血管を通って体全体に運ばれる。
イヌの体を作る［　］に変わる。

(3)　ロボットが生き物と同じである点を次の中からすべて選び、記号で答えなさい。

ア　外から必要なものを取り入れる。
イ　動くためのエネルギーを必要とする。
ウ　外から取り入れた物質が変化する。
エ　外から取り入れたものが体の一部となる。

(4)　［　］に入る最もふさわしい言葉を、文中からぬき出しなさい。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

　疲労には体の疲労と脳の疲労があります。このうち体の疲労は、安静にしたり、入浴したり、ぐっすり睡眠をとれば回復しますが、脳の疲労はそう簡単にはとれません。人間がもっとも疲れを感じるのは脳が疲労したときです。さきほどのマラソンランナーの例でも、抜いた相手に抜き返されると脳がダメージを受けるために、①<u>急激に走る力が失われる</u>のです。

　厄介なことに脳の疲労は運動時のみならず、ふだんの生活でも発生するため、自分では気づかずに脳に疲労をためた状態で練習することになりがちです。すると、なかなか上達しないとか、記録が伸びないといった悪影響が発生します。試合をすれば後半に弱くなり、とくに競り合った状態になるといつも結果を残せないという状態になります。②<u>「自分は勝負に弱い」と思い込んでいる人</u>は、じつは脳に疲労をためたまま戦っているだけかもしれません。

　脳はさまざまな言葉で疲労のサインを送ってきます。どうも気分が乗らない、何をするのも億劫だ、考えてプレーするのが面倒だ、この競り合いは勝てる気がしない、早く戦いを終わらせたい、などの否定的な［　　］が頭に浮かぶのは、すべて脳の疲労症状です。

　では、脳の疲労とは、どのようにして起きるものなのでしょうか。

　じつは、そこには心が深く関係しています。いろいろなストレスを抱えている、解決しない悩みごとがある、性格が暗くていつも悪い方に考える、技術が上達しないので焦っている、などの状態にあるとき、脳は疲労を覚えるのです。

〈林　成之「〈勝負脳〉の鍛え方」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) ——線①「急激に走る力が失われる」とありますが、その理由を文中から十二字でぬき出しなさい。

(2) ——線②「『自分は勝負に弱い』と思い込んでいる人」とありますが、このような人はどんな状態にある可能性がありますか。文中から十字でぬき出しなさい。

(3) □に入る言葉を、文中から漢字二字でぬき出しなさい。

(4) この文章の要旨（ようし）としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 脳の疲労はふだんの生活でも発生し、それを回復させるために脳はいろいろな言葉で疲労のサインを送っている。

イ 心になんらかのストレスがかかるとき、脳は疲労を感じ、その状態になるとなかなかよい結果を残せない。

ウ 脳の疲労は心と関係しているので、性格が暗くていつも悪い方に考える人は、だれよりも脳の疲労を覚えやすい。

エ 体の疲労に比べると脳の疲労は回復しにくいが、脳が疲労をためこんだ状態でもそれほど疲れを感じない。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十四講・確認（かくにん）テスト

次の言葉の対義語を選びなさい。

1　平和
ア　口論　イ　戦争
ウ　喧嘩（けんか）　エ　悪化

2　生産
ア　消化　イ　消防
ウ　消費　エ　捨象

3　集合
ア　解散　イ　解決
ウ　解答　エ　別解

4　運動
ア　停止　イ　廃止（はいし）
ウ　抑止（よくし）　エ　静止

5　結果
ア　理由　イ　原因
ウ　転換（てんかん）　エ　逆接

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十四講　生き物はつながりの中に、〈勝負脳〉の鍛え方（説明文）

一題目

(1) 電池

(2) アミノ酸・タンパク質

(3) ア・イ（順不同）

(4) 生き物

二題目

(1) 脳がダメージを受けるため

(2) 脳に疲労をためた状態

(3) 言葉

(4) イ

〈確認テストの解答〉

１　イ　２　ウ　３　ア　４　エ　５　イ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。